もくじ

もくじ i
安全上のご注意 ii

はじめに

箱の中には 2
動作環境 3
使用上の注意 4

取り付け・使う

各部の名称と機能 6
取り付け 8
輝度の調整 10
使う 11

ふろく

困ったときには 14
仕様 16

お問い合わせ 17
修理について 18

安全上のご注意

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■ 警告および注意表示

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警 告



厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。

火災・感電・動作不良の原因となります。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず付属品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因となります。


厳守

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で取り付け、取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

⚠ 注 意


注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。


禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）


禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない


禁止

本製品を保管する場合はご購入時の箱に入れてください。
また、本製品は以下のような場所で保管しないでください。

故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）


注意

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなど人命に関わる設備や機器、および海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。

これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

はじめに

ご使用の前に、必要なものがそろっているか、正しく動作できる環境か確認します。

箱の中には 2ページ

箱の中に必要なものが全てそろっているか確認してください。

動作環境 3ページ

本製品が動作可能な状態にあるかどうか確認してください。

使用上の注意 4ページ

各注意事項を確認してください。

ユーザー登録について

▼ここに本製品のシリアル番号をメモしてください。

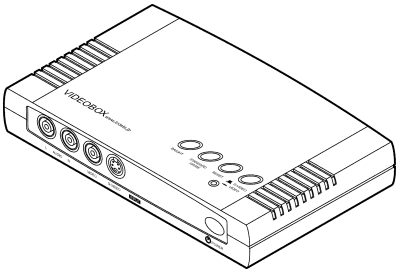
シリアル番号は本製品に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（ 例：ABC0987654ZX ）

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

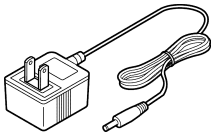
●ユーザー登録　⇒http://www.iodata.jp/regist/

箱の中には

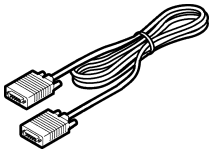
箱の中には以下のものが入っています。
☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。



☐ VIDEOBOX本体（１台）



☐ ACアダプタ（1個）



☐ アナログRGBケーブル（1本）
（約１m）



☐ オーディオケーブル（1本）
（約１m）



☑ VIDEOBOX取扱説明書



☐ ハードウェア保証書

注意

・万一、不足がございましたら弊社サポートセンターまでお知らせください。
・箱および梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

動作環境

ご使用になる環境が、以下の条件を満たしているか確認してください。

※ 映像機器、音声機器およびパソコンは必要に応じてご用意ください。

映像機器	・ビデオ出力端子を持つ映像機器/ゲーム機 ・Sビデオ出力端子を持つ映像機器/ゲーム機
音声機器	・アンプ内蔵スピーカ
ディスプレイ	・アナログRGB入力を搭載した液晶ディスプレイまたはCRTモニタ
パソコン	アナログRGB出力を搭載した以下の機種 ・DOS/Vマシン ・Apple Macintoshシリーズ ・NEC PC98-NXシリーズ ・NEC PC-9800シリーズ ※ ノートパソコンではご使用いただけません。

使用上の注意

●取り扱い

・長時間ご使用になると本製品上面が高温になる場合がありますので、通気性の悪い場所でご使用にならないでください。また、熱源のそば（ディスプレイの後部など）に置かないでください。
・使用中は絶対に移動しないでください。
・使用中は絶対に振動や衝撃を与えないでください。
・移動する場合は必ず電源ボタンをオフにし、すべてのケーブルを外してください。
・内部には感電する恐れのある個所がありますので、絶対に分解しないでください。

●電源

・電源は AC100V（50/60Hz）をお使いください。

●接続

NEC PC-9800 シリーズや一部の Apple Macintosh シリーズ※に接続する場合には、必要に応じて別途専用コネクタをお買い求めください。
※ D-Sub15 ピン端子のアナログ RGB 出力端子を持たない機種ではご使用いただけません。

●ディスプレイ

・本製品はマルチスキャンタイプのディスプレイか水平同期周波数が 31kHz に対応するディスプレイでご使用いただけます。24kHz のみに対応するディスプレイにはご使用いただけません。
・ディスプレイの取扱説明書も参照してください。

●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。

18ページ【修理について】をご覧ください。

●本製品の上にものを置かないでください。

長時間ご使用になると本製品上面が高温になる場合がありますので、本製品の上に物を置いたり、通気性の悪い場所でご使用にならないでください。

●使用中は振動を与えないでください。

本製品が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

●移動する際は、接続したケーブルを外してください。

ケーブルや本製品および接続した機器が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

取り付け・使う

本製品を各機器に取り付けます。

各部の名称と機能 6ページ

本製品の各部の名前とその機能を確認してください。

取り付け 8ページ

本製品をご使用になる機器に取り付けます。

輝度の調整 10ページ

輝度を調整します。

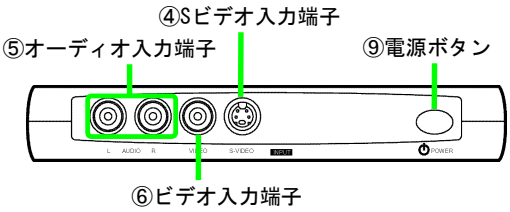
使う 11ページ

一般的な使い方を説明します。

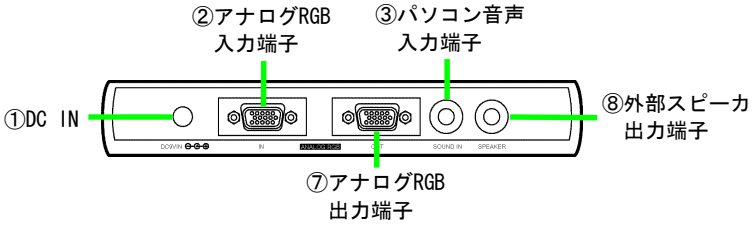
各部の名称と機能

以下の図を参照しながら各部分の名称と機能をご確認ください。
機能については次ページをご覧ください。

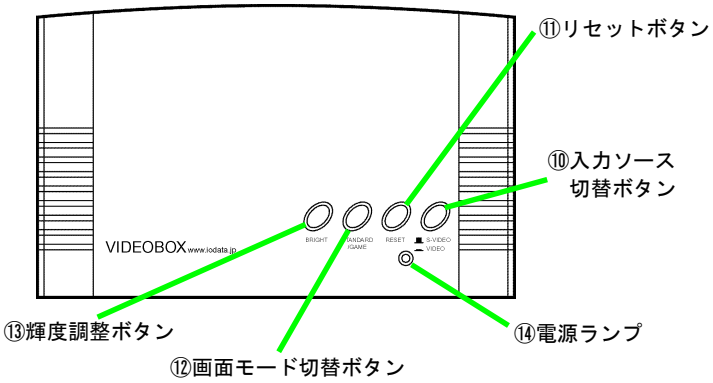
前面



背面



上面



●入力用コネクタ

①DC IN	付属のACアダプタを接続します。
②アナログRGB入力端子	付属のアナログRGBケーブルでパソコンのアナログRGB出力端子と接続します。
③パソコン音声入力端子	付属のオーディオケーブルでパソコンの音声出力端子と接続します。
④Sビデオ入力端子※	Sビデオ出力端子を持つ映像機器と接続します。
⑤オーディオ入力端子※	映像機器のオーディオ出力端子と接続します。 Sビデオかビデオのうちいずれか一方の音声入力となります。
⑥ビデオ入力端子※	ビデオ出力端子を持つ映像機器と接続します。

※ 接続ケーブルは別途ご用意ください。

●出力用コネクタ

⑦アナログRGB出力端子	ディスプレイのアナログRGBケーブルを接続します。
⑧外部スピーカ出力端子	外部スピーカを接続します。 ※ アンプ内蔵のスピーカを接続してください。

●ボタン

⑨電源ボタン	電源のオン/オフを行います。 ※ パソコン接続時にパソコン画面を表示する際は本製品の電源をオフにしてください。
⑩入力ソース切替ボタン	接続されている映像機器のうちビデオ信号とSビデオ信号を切り替ます。 押し込まれた状態：ビデオ 飛び出した状態：Sビデオ
⑪リセットボタン	本製品の各設定を工場出荷時の状態に戻します。
⑫画面モード切替ボタン	スタンダードモード⇔ゲームモードに画面を切替えます。 スタンダードモード：DVDやビデオ等の表示に最適です。画面に「STD」と表示されます。 ゲームモード：ゲーム画面の表示に最適です。画面に「GAME」と表示されます。
⑬輝度調整ボタン	輝度を調整します。（10ページ参照）

●ランプ

⑭電源ランプ	電源オン時に点灯します。

取り付け

以下の作業を正しく行って各機器を取り付けてください。
次ページの接続図もご覧ください。

1 本製品および各機器の電源が全てオフになっていることを確認します。

2 パソコンのRGB出力端子と本製品のアナログRGB入力端子を付属のアナログRGBケーブルで接続します。

3 パソコンの音声出力端子と本製品のパソコン音声入力端子を付属のオーディオケーブルで接続します。

4 ディスプレイのアナログRGBケーブルを本製品のアナログRGB出力端子に接続します。

5 本製品の外部スピーカ出力端子に外部スピーカを接続します。
※ 外部スピーカは必要に応じて別途ご用意ください。

6 映像機器からの映像信号ケーブルを本製品のSビデオ入力端子またはビデオ入力端子（黄端子）に接続します。
※ 接続ケーブルは別途ご用意ください。

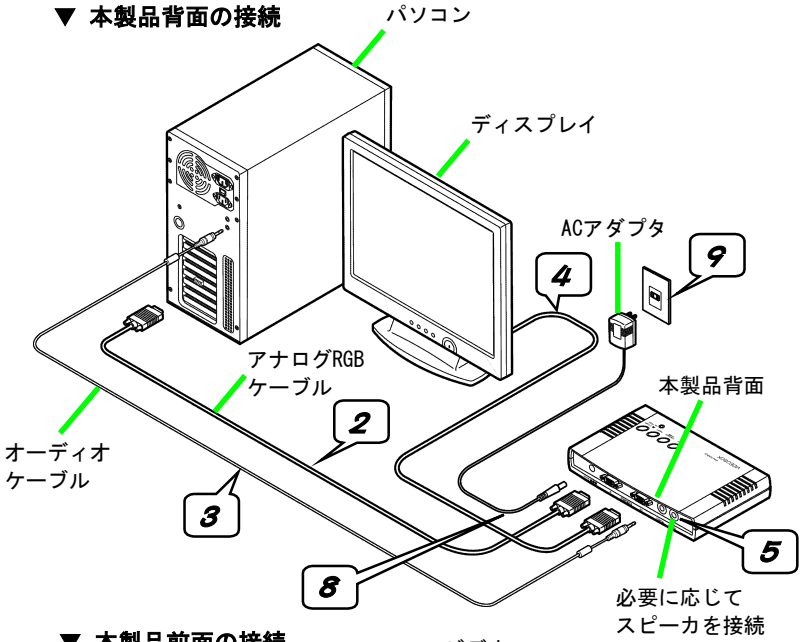
7 映像機器からの音声信号ケーブルを本製品のオーディオ入力端子（赤・白端子）に接続します。
次ページのイラストでは映像信号ケーブルと音声信号ケーブルが一体になったものを使用しています。
Sビデオの場合は音声信号ケーブル（赤・白端子）で接続してください。
※ Sビデオかビデオのうちいずれか一方の音声入力となります。
※ 接続ケーブルは別途ご用意ください。

8 ACアダプタを本製品のDC INに接続します。

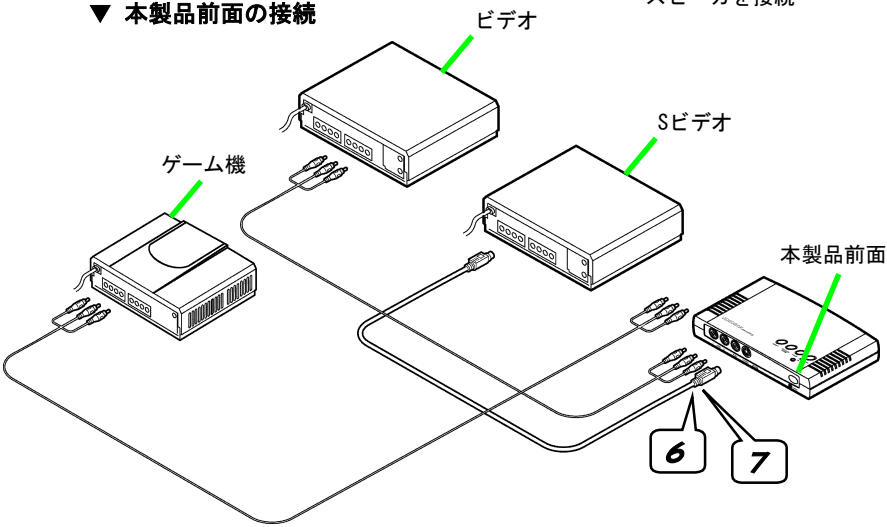
9 ACアダプタのもう一方をコンセントに接続します。

接続図

▼ 本製品背面の接続



▼ 本製品前面の接続

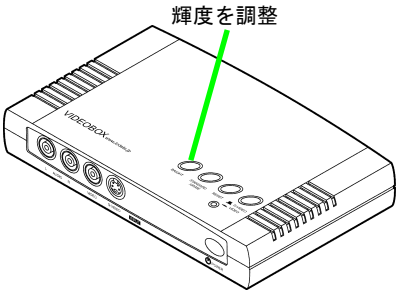


輝度の調整

映像ソースによっては画面が暗いと感じる場合があります（主にゲーム）。そのような場合に、お好みにあわせて画面の輝度を明るくすることができます。
設定した明るさは電源をオフにすることにより初期値に戻りますので、必要な場合のみ都度調整を行なうことができます。

本製品の輝度調整ボタンを押す毎に、画面の輝度を6段階で調整できます。
輝度の設定状況は以下のように画面に表示されます。





使う

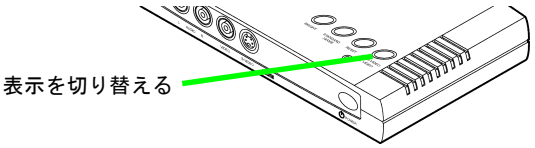
接続した映像機器の映像を見る

1 接続した映像機器の電源およびスピーカの電源をオンにします。

2 本製品の電源をオンにします。

3 ビデオ信号とSビデオ信号の映像機器を両方接続している場合は、本製品の入力ソース切替ボタンを押して表示を切り替えます。

入力ソース切替ボタンが押し込まれた状態の場合はビデオ信号、飛び出した状態の場合はSビデオ信号の映像機器をそれぞれ表示します。

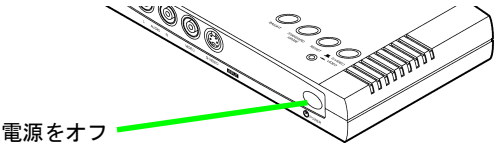


パソコンを使う

1 接続したパソコンの電源およびスピーカの電源をオンにします。

2 本製品の電源をオフにします。

パソコン画面が表示されます。



MEMO

ふろく



困ったときには 14ページ

本製品をご使用時に、異常があった場合にご覧ください。



仕様 16ページ

本製品の仕様一覧です。

困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

弊社ホームページをご覧ください

サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
Newsその他

映像機器の音声が聞こえない

原因1	本製品の電源がオフになっている
対処	本製品の電源をオンにしてください。
原因2	スピーカの電源がオンになっていない、または音量が小さくなっている
対処	スピーカの電源をオンにして音量を調節してください。スピーカのご使用方法等についてはスピーカの取扱説明書を参照してください。
原因3	スピーカが接続されていない
対処	スピーカを本製品背面の外部スピーカ出力端子に接続してください。
原因4	映像機器からの音声出力が本製品のオーディオ入力端子に接続されていない
対処	映像機器の音声出力を本製品のオーディオ入力端子に接続してください。映像機器のご使用方法等については各映像機器の取扱説明書を参照してください。

パソコンの音声が聞こえない

原因1	本製品の電源がオンになっている
対処	本製品の電源をオフにしてください。
原因2	スピーカの電源がオンになっていない、または音量が小さくなっている
対処	スピーカの電源をオンにして音量を調節してください。スピーカのご使用方法等についてはスピーカの取扱説明書を参照してください。

原因３	スピーカが接続されていない
対処	スピーカを本製品背面の外部スピーカ出力端子に接続してください。
原因４	パソコンからの音声出力が本製品のパソコン音声入力端子に接続されていない
対処	パソコンの音声出力と本製品のパソコン音声入力端子を付属のオーディオケーブルで接続してください。パソコンの音声出力についてはパソコンの取扱説明書を参照してください。

映像機器の映像が表示されない

原因１	本製品の電源がオフになっている
対処	本製品の電源をオンにしてください。
原因２	ビデオ、Sビデオの両方を接続している場合で、入力ソース切替ボタンが正しく設定されていない
対処	接続したビデオ、Sビデオのどちらを表示したいかを確認し、本製品の入力ソース切替ボタンで切り替えてください。
原因３	映像ケーブル、アナログRGBケーブルが正しく接続されていない
対処	映像機器からの映像ケーブル、ディスプレイからのアナログRGBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

パソコン画面が表示されない

原因１	本製品の電源がオンになっている
対処	本製品の電源をオフにしてください。
原因２	付属のアナログRGBケーブル、ディスプレイからのアナログRGBケーブルが正しく接続されていない
対処	付属のアナログRGBケーブル、ディスプレイからのアナログRGBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

仕様

本製品の基本仕様です。

本体

電源		ACアダプタ
対応機器	出力側	アナログRGB入力搭載の液晶ディスプレイ/CRTモニタ（水平周波数31.5KHz以上が表示できるディスプレイ/モニタをご用意ください。）
	入力側	ビデオ、Sビデオ出力搭載の映像機器（家庭用ゲーム機等）、アナログRGB出力を持つデスクトップパソコン
出力解像度		640×480
動作環境	温度・湿度	温度：0℃～+35℃ 湿度：20%～80%（結露なきこと）
	消費電流	AC300mA（最大）
外形寸法		165（H）×105（D）×26（W）mm
質量		約230g

ACアダプタ

入力	AC100V（50/60Hz）　　120VA
出力	DC9V　　600mA

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
Newsその他

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3646** 東京…**03-3254-1036**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOS
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼り付けてあります。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・以下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,

ご使用環境（機器構成、OSなど）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は以下の送付先までお送りください。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。